

平成26年度 地域密着型金融の取り組みについて

-中小企業の経営の改善および地域の活性化のための取り組みの状況-

当金庫では、「地域住民の幸福・地域企業の繁栄・地域社会の発展に貢献する」という経営理念のもと、長年のお取引を通じて蓄積した稠密な地域情報や、地域のさまざまな皆さまとのネットワークを十分に活用して、地域の持続的成長に貢献すること、すなわち「地域密着型金融」の推進に全力で取り組んでおります。

このたび、平成26年度の取組状況を取りまとめましたので、ぜひご高覧賜りますようお願い申し上げます。

【CONTENTS】

1. 基本方針・取組態勢	・・・	1
2. 地域の事業先・個人の皆さまへのコンサルティング機能の発揮	・・・	2
3. 外部専門家・外部機関との連携	・・・	6
4. 地域の面的再生への積極的な参画	・・・	8



城北信用金庫

1. 基本方針・取組態勢

地域密着型金融の推進にあたり、当金庫では以下のような基本方針を定めております。

「地域密着型金融の推進に関する基本方針」

当金庫は、特に下記項目に留意し、地域密着型金融を推進する。

1. 地域にベストマッチした独自の地域密着型金融
2. 資金供給機能にとどまらない幅広い総合金融力の実現
3. 協同組織金融機関である信用金庫グループとしての特性発揮
4. 経営の健全性と透明性の確保

また、本部に以下の専担部署を設置して、営業店における地域密着型金融の取り組みをサポートする態勢を整えております。

・営業推進部「地域支援企画グループ」「お客さまサポートグループ」

金融相談業務の専担部署として、創業・事業承継・海外展開などのコンサルティング業務や、経営に役立つセミナーの開催、お取引先企業間のビジネスマッチング（取引仲介）、M&A案件の支援、相続・贈与・遺言などのご相談に、幅広く対応しております。

・審査部「審査第1～第5グループ」

お取引先企業の経営改善支援・早期事業再生支援に向け、外部機関の専門的知見を活用しながらサポートにあたっております。経営改善計画の策定や資金繰りの改善、抜本的な事業再生プランの構築などについて、お取引先企業・外部機関とともに三位一体となって取り組むほか、営業店担当者への実践的な臨店指導により、現場の第一線である営業店の目利き能力・コンサルティング能力の向上にも努めております。

2. 地域の事業先・個人の皆さまへのコンサルティング機能の発揮

◇創業・新事業開拓支援

自治体等と連携して、地元で創業したい方、創業されてまもない方への支援に取り組んでおります。

● 創業・新事業開拓支援融資

平成26年度実績	
実行件数： 47件	実行金額： 209百万円

● 「ものづくり補助金」「創業補助金」などの各種補助金制度の活用促進

地域で新たな事業に取り組まれる経営者の方へ「ものづくり補助金」や「創業補助金」などの各種補助金制度を積極的にご案内しております。そのほか、数多くの公的支援制度の中からお客様のニーズにマッチした効果的な制度をご案内するとともに、経営革新等支援機関（認定支援機関）として申請手続などのお手伝いをしております。

● 「創業スクール」の共催

創業・起業、あるいは第二創業（事業転換・新事業進出）に関する勉強会を、NPO法人などと協力して共催し、開催会場の提供や、職員の講師派遣などを行いました。

スクール名	対象者	実施時期（講義数）
北区王子創業スクール	創業・起業予定の方	平成26年11月～12月（全12回）
荒川創業スクール	創業・起業予定の方	平成26年11月～12月（全12回）
板橋第二創業スクール	事業転換・新事業進出を目指す方	平成26年11月～12月（全7回）

● 「ネスト赤羽」における創業支援活動

地域の新しい産業作り、地域コミュニティの再生、人材の発掘と育成などを目的として、東京都北区の創業支援施設「ネスト赤羽」で毎月開催される「制度融資&金融機関との取引開始の相談会」に職員を継続的に派遣し、ご相談をお受けしております。

◇成長・課題解決支援

事業や暮らしに関する課題解決のお役に立てますよう、さまざまな取り組みを行っています。

● 成長基盤強化融資

平成26年度実績	
実行件数： 104件	実行金額： 8,252百万円

● 「城北未来塾」の主催

企業の次代を担う若手経営者を主な対象とする「城北未来塾」を定期的で開催しております。セミナーでは、経営現場で役立つ実践的な話題の提供に努めるとともに、交流会を通じ、企業間の円滑な情報交換をサポートしております。

また、「城北未来塾」の特別版として、11月にBCP（業務継続計画）研修とビジネスマッチングを兼ねた東北ツアーを開催しました。



▲「城北未来塾26年度第1回セミナー&交流会」

実施内容	開催日	参加者数
城北未来塾 26年度第1回セミナー&交流会 「中小が大手に負けないためにやるべきこと」 ～「でんかのヤマグチ」が実践する〈かゆくなる前に手の届く、徹底したサービス〉～ 山口 勉 氏（㈱ヤマグチ 代表取締役）	7月22日	128名
城北未来塾 26年度第2回セミナー&交流会 「町工場の経営革新と人材確保・育成について」～「今」と「これから」を常に見据えて～ 諏訪 貴子 氏（ダイヤ精機㈱ 代表取締役）	2月16日	142名
城北未来塾 特別版「BCP研修&ビジネスマッチングIN 東北」 東北ツアー 宮城県仙台・石巻・女川地区の視察（企業視察・経営者との交流会） 第9回「ビジネスマッチ東北2014」視察	11月5日 ～6日	15名

- シニア人材（新現役）交流会の開催

平成26年10月15日、地元中小企業の経営課題の解決を支援する取り組みとして、「第2回 城北 シニア人材（新現役）交流会」を開催しました。この交流会は、豊富な知識や経験、ネットワークを有するシニア人材（おおむね50歳以上で、一つの分野で10年以上の職歴を持ち、それを生かした中小企業支援に意欲のある人材）の方と、地元中小企業の出会いの場を提供するもので、お取引先企業24社とシニア人材95名の間で、のべ132件の面談が行われました。その結果、32名のシニア人材に対して、22社から継続面談の希望が寄せられ、経営課題の解決が進められています。

- 「無料相談会」の開催

本部専門スタッフによる「無料相談会」を30回開催し、事業や暮らしに関するご相談を計554件お受けしました。

- 「城北外為WEBサービス」の取扱開始

平成27年1月19日、「城北外為WEBサービス」の取り扱いを開始いたしました。本サービスは、為替予約・外国送金・輸入信用状の受付などが、窓口終了後もインターネット経由で行えるもので、お取引先企業の貿易業務の効率化にお役立ていただいています。

◇経営改善支援・早期事業再生支援

行政から提供される経営支援強化策を積極的に活用するとともに、外部機関とも連携しながら、お取引先の経営改善・早期事業再生支援に全力で取り組んでおります。

- 外部機関との連携

経営改善・早期事業再生支援にあたっては、中小企業再生支援協議会や民間コンサルタントなどの外部機関との連携に努めています。平成26年度における主な連携の状況は下記の通りです。

	中小企業再生支援協議会			民間コンサルタント			
	持込	計画策定	取組中	紹介	契約	計画策定	取組中
平成26年度	3	3	2	160	129	36	93
累計	114	44	—	205	162	66	—

● 全営業店に融資マネージャーを配置

営業店におけるコンサルティング機能のさらなる強化と、事業性評価の精度向上にむけて、全ての営業店にこれらを主管する「融資マネージャー」を配置いたしました。これにより、現場の融資マネージャー、本部専担部署、外部専門家が、三位一体となってお取引先の経営改善・早期事業再生に取り組む態勢を整備しております。

● 経営改善支援への取組実績（平成26年4月～平成27年3月）

（単位：先数）

	期初債務者数 A	うち 経営改善支援 取組み先α	αのうち再生計画を策定している全 ての先数δ			経営改善支援 取組み率 =α/A	ランクアップ率 =β/α	再生計画策定率 =δ/α	
			αのうち期末に債 務者区分がランク アップした先数β	αのうち期末に債 務者区分が変化し なかった先数γ	αのうち再生計画 を策定している全 ての先数δ				
正常先 ①	15,771	25		16	1	0.15%		4.00%	
要 注 意 先	うちその他要注意先 ②	5,894	451	16	419	304	7.65%	3.54%	67.40%
	うち要管理先 ③	143	2	0	2	1	1.39%	0.00%	50.00%
破綻懸念先 ④	473	56	4	47	17	11.83%	7.14%	30.35%	
実質破綻先 ⑤	359	2	0	2	0	0.55%	0.00%	0.00%	
破綻先 ⑥	87	1	0	0	0	1.14%	0.00%	0.00%	
小計(②～⑥の計)	6,956	512	20	470	322	7.36%	3.90%	62.89%	
合計	22,727	537	20	486	323	2.36%	3.72%	60.14%	

- (注)・期初債務者数及び債務者区分は平成26年4月初時点で整理しております。
- ・期初債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業（個人事業主を含む）であり、個人ローン、住宅ローンなどの先を含みません。
 - ・βには、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しております。
なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者はαに含めるもののβに含めておりません。
 - ・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合はβに含めております。
 - ・期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については（仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても）期初の債務者区分に従って整理しております。
 - ・期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めておりません。
 - ・γには、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載しております。
 - ・みなし正常先については正常先の債務者数に計上しております。
 - ・δには、金融機関独自の再生計画策定先のほか、中小企業支援協議会、RCC、地域経済活性化支援機構、産業復興機構、東日本大震災事業者再生支援機構などと連携した再生計画策定先を含んでおります。

3. 外部専門家・外部機関との連携

企業支援・地域活性化支援の取り組みを、より効果的に進められますよう、地元自治体や外部専門機関などとのネットワークの強化に努めております。

- 「市区町村による創業支援事業計画」への参画

当金庫は、各自治体が取り組む「市区町村による創業支援事業計画」に、地域金融機関として参加しております。この事業は産業競争力強化法に基づくもので、荒川区（全国第1号として平成26年3月に認定）に続き、足立区（平成26年6月）、北区・練馬区（平成27年5月）が経済産業省から認定を受けています。当金庫は、各区が設けた創業支援融資において金利や信用保証料を優遇することにより、地域の創業者を金融面から支援しております。また、関係機関と緊密に連携し、各機関が保有する豊富なノウハウの提供にも努めております。

- 日本貿易保険との業務提携

平成26年9月、(独)日本貿易保険と業務提携し、貿易保険の取り次ぎを開始いたしました。貿易保険は、輸出取引に伴う代金回収リスクや海外投資における収用、権利侵害、戦争、テロ等によるリスクをカバーするもので、お取引先企業の海外ビジネス展開にお役立ていただいております。

- 城北ビジネスネットワーク『みらい』による経営支援

地域プラットフォーム「城北ビジネスネットワーク『みらい』」では、地公体や商工会議所、NPO法人など、城北地区の8つの中小企業支援機関と連携し、各支援機関が保有する多様なノウハウを結集して、地域企業が抱える経営課題の解決に活用しております。創業・企業支援や専門家の派遣、国の補助金制度等の情報提供などを通じて、地元中小企業の皆さまの経営支援に努めております。

● 「中小企業のための工場見学会」の共催

ものづくりにおける先進的な取り組みへ直接触れていただくことを目的に、荒川区および（独）中小企業基盤整備機構関東本部と「中小企業のための工場見学会」を共催しました。

実施内容	実施日	参加企業数
中小企業のための工場見学会 5S 実践企業から” 気付き” を得る！～5S の推進と定着手法を学ぶ～ 株式会社前川試験機製作所 様（東京都大田区 材料試験機等の開発製造）	10月17日	10社

● 地域企業等に対する各種顕彰への後援

地元自治体が設ける各種顕彰を後援し、地域産業の活性化などを支援しております。

顕彰名	顕彰の目的	実施日
荒川区新製品・新技術大賞	荒川区内中小企業が開発した優れた新製品・新技術を募集・表彰することにより、新製品等の開発気運を醸成して、区内産業を活性化させることを目的としています。	3月14日
北区きらりと光るものづくり顕彰	製造業を中心に北区内の優れた「ものづくり」に携わる企業や人を表彰することで、区内産業の発展と活性化を図ることを目的としています。	2月9日
板橋製品技術大賞	板橋区内企業の開発力、技術力を広く内外にアピールし、板橋区の工業振興を図ることを目的としています。	11月13日

● 人材の育成

各種の研修、自己啓発プログラムによる能力開発はもとより、本部専門スタッフや外部機関との連携を通じて実践的なノウハウを習得することにより、職員の目利き能力・コンサルティング能力の向上に努めております。

また、お客さまのご要望や課題に対するきめ細やかな対応を実現するため、職員のコミュニケーション能力の向上にも力を入れております。

4. 地域の面的再生への積極的な参画

地域の皆さまとの接点を強化し、より一層コミュニケーションを深めることにより、地域全体の活性化に貢献してまいります。

- 個別商談会「第3回 城北 夢をかなえる商談会」の開催

平成27年3月16日、地元中小企業者の販路拡大支援のため「食品・雑貨・建築・工業系製造業」をテーマとした個別商談会「第3回 城北 夢をかなえる商談会」を開催し、地元企業60社が、招聘バイヤー企業17社と98件の商談に臨みました。

「展示会・商談会シート」などにより企業や製品の特色を明確にし、バイヤーの事前選考を経たことから、商談会場で3件の契約が成立したほか、52件の商談が継続になるなど、実り多い商談会となりました。



▲「第3回 城北 夢をかなえる商談会」の開催

- 地域活性化プロジェクト等への参画・支援

地元自治体等と連携し、地域活性化を目指すプロジェクト等を進めています。

主な参画プロジェクト	内容
フロンティアネットワークすみだ（墨田区）	墨田区での次世代経営者育成組織「フロンティアネットワークすみだ」の活動を支援し、中小企業の事業継承や次代を担う人材の育成に取り組んでいます。
MACCプロジェクト（荒川区）	荒川区のモノづくりに関わる事業者を支援する「MACCプロジェクト」に参加し、区内の関係企業の活性化を図ることで「まちの元気化」へ協力しています。
商工会議所北支部地域事業研究部会（北区）	商工会議所による北区の地域ブランドづくりの取り組み「北区おでん事業」に参画し、地域の商業活性化に協力しています。

● 地域限定「南葛SC応援定期預金」の取り扱い

当金庫は、地元葛飾区のサッカークラブ「南葛SC」と公式スポンサー契約を結び、地元の皆さまとともにJリーグ昇格を応援しております。平成26年6月～10月には、葛飾区内店舗を中心に「南葛SC応援定期預金」を取り扱い、応援ムードを盛り上げました。

● 「荒川区債」の販売

平成27年3月、荒川区内の店舗で「荒川区債」（荒川区発行）を販売いたしました（発行金額5億円、当金庫販売額1.5億円）。この債券により集められた資金は、図書館、文学館、子ども施設などが一体となった複合施設「ゆいの森あらかわ」（荒川区荒川二丁目）の建設費に活用されることとなっており、地域活性化を目指したインフラ整備活動に協力しております。

● 安心して暮らせる地域づくり

誰もが安心して暮らせる地域社会の実現を目指し、地域での活動に積極的に参画しております。

・ 子ども110番の家

地域の子供たちの安全を確保する取り組みとして、市場店舗等を除く全営業店が「子ども110番の家」活動に参加しております。



・ 北区おたがいさまネットワーク

北区が取り組む「北区おたがいさまネットワーク」に協力団体として参加し、ご高齢の方が安心して自立した生活を送れるよう地域全体で見守る活動に協力しております。



・ あらかわ子育て応援店・企業

「あらかわ子育て応援店・企業」の認定を荒川区内の全店舗が取得し、地域での子育てを応援しております。本認定は、お子さま連れに優しい店舗や企業を区が認定して、地域全体で子育て家庭を支えようという荒川区の支援事業です。



・ 車イスステーション

北区社会福祉協議会が運営する「車イスステーション」に王子本部・赤羽西口支店の2箇所を登録しております。一時的に車イスを必要とする方に、協議会所定の手続きで車イスの貸出を行っています。



● 北区赤羽地区での活動が、信用金庫社会貢献賞「会長賞」を受賞

当金庫では、積極的なプロデュース活動によって地域全体の活性化に貢献することも、信用金庫の大切な役割と考えております。なかでも赤羽地区においては、60年にわたり運営に携わる春の「赤羽馬鹿祭り」を中心に、晩夏の「北区花火会」、冬の「東京・赤羽ハーフマラソン」と、年間を通じて多面的に関わってまいりました。

そのような取り組みが評価をいただき、平成27年6月、全国信用金庫協会主催の顕彰制度「第18回信用金庫社会貢献賞」において、最高位である「会長賞」を受賞いたしました。今回の受賞を励みとし、「つながりで地域のしあわせづくり」を目指す当金庫の大切な活動として、今後とも積極的に取り組んでまいります。



▲春の「赤羽馬鹿祭り」



▲平成27年6月19日、経団連会館で表彰式が行われました。



● 地域活動への協力

地域に人を呼びこむイベントなどにも積極的に参加しています。

活 動 内 容		実施日
「素盞雄神社天王祭」(荒川区)への参加	「素盞雄神社天王祭」の神輿渡行に、地元の南千住支店職員のほか、多数の若手職員が参加しました。	6月7日
「夏休み子ども起業塾」「いたばし新春 子ども起業塾」(板橋区)への協賛・職員派遣	将来の板橋を担う起業家を育成するイベント(財団法人板橋区立企業活性化センター主催)に協賛し、小学生の起業・経済体験講座を当庫職員がお手伝いしました。	7月26日 1月18日